



発行元：iP-U事務局 〒321-8505 栃木県宇都宮市峰町 350 宇都宮大学 TEL028-649-5411 URL <http://c-bio.mine.utsunomiya-u.ac.jp/iP-U/>

## 大庭亨先生 コラム

# ‘ワンチャン’いけるか？

フィンランドのヘルシンキ空港は私の好きな空港の一つだ。こじんまりしていて乗り換えが楽し、ムーミンショップに日本人が溢れてはいるが、北極圏的な寂寥感に確かな質量があって、

遠くへ来たなと実感させる。そのヘルシンキ空港に、コロナ感染者を嗅ぎ分ける犬が配置されると新聞にあった（20/09/24、朝日新聞）。渡航者は布のような物で皮膚を拭き取り、それを犬がクンクンするのだそうで、ドイツでの研究では的中率 94%ということだ。研究の続報を待ちたいが、ヨーロッパでは第2波が猖獗(\*)を極めているところでもあり、緊急の社会施設としてはナイスなアイデアだと思う。

さて、私の興味は物質にある。匂いとは物質である。どのような分子がコロナ感染者の体内で作られ、体液によって皮膚まで運ばれてくるのだろうか。それがコロナ特有であるのはなぜか。恐らくは分子量の比較的小さな物質であろうが、コロナウイルスの再生産に伴って作られる特有の副産物なのか、はたまた破壊された細胞片にコロナ特有に残される痕跡なのか。インフルにも特有の匂い分子があるのだろうか。

犬の嗅覚は病気の発見に役立つ可能性がある、と記事はまとめられていた。いずれ健康診断の時には、何匹もの犬の前を通り過ぎるといった検査が加わるのかもしれない。がんを嗅ぎ分ける犬、脳梗塞を嗅ぎ分ける犬、、、人間‘ドッグ’。



※猖獗…悪い物事がはびこり勢いを増すこと。猛威をふるうこと。

## 10月後半の予定

17日(土)

植物ウイルスとワクチン開発

18日(日)

学生フォーミュラから学ぶ自動車工学

25日(日)

デザインカ実践Ⅲ

プレゼンカ養成

31日(土)

惑星系の形成と進化の最先端

EC Lab⑥

## グローバルサイエンスキャンパス

### 令和2年度 全国受講生研究発表会 のお知らせ

グローバルサイエンスキャンパス (GSC) では、年に1度、全国を受講生代表による研究成果の発表会を開催しています。今年度は、オンライン視聴が可能です。全国を受講生の発表を聞いてみましょう。同日に「サイエンスアゴラ 2020」も実施中です。

11月15日(日)

10:00~10:10 オープニング

10:10~14:30 口頭発表

14:45~15:45 GSC 修了生による  
トークセッション

16:00~16:30 表彰式

#### オンライン開催

視聴には要事前登録。  
詳細は GSC の HP へ。

